

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トウ・ミー

To Me

3

Mar 2017
Vol.202



ときめき人

岩渕 有座さん

【特集】

Face to Face

【今月の表紙】

登米市青年文化祭から
(関連記事 9頁)

Proud!

被災地の復興を支援しよう

Japan



1 鮮やかな衣装をまとって参列した新成人 2 誓いの言葉を述べる西條洋喜さん(左)と小竹美希さん(右) 3 市長から記念品を受け取る高橋大和さん=中田町浅部= 4 昨年の成人式実行委員がスタッフとしてお手伝い 5 式典の準備、運営に携わった実行委員の皆さん 6 司会進行は、本市津山町出身のアナウンサー、佐々木真奈美さん 7 佐沼小合唱隊が市民歌を斉唱 8 登米高生徒が、ボランティアで式典をお手伝い

皆さんへの感謝の気持ちをお忘れず、登米市を盛り上げ、社会に貢献していくことを誓います」と力強く誓いの言葉を述べ、決意を新たにしました。

大人としての自覚 気持ち新たに

冠婚葬祭の「冠」は成人式を意味します。奈良時代以降、12〜16歳の男子が成人としての認められる儀式「元服」に由来し、冠を頂く(社会的な役割や参政権を得る)の意味を持ちます。女子は同じ年代で「裳着」や「結髪」と呼ばれる儀式を終えてから、成人と認められていました。

現在の成人式の形態は、終戦間もない1946(昭和21)年、埼玉県蕨町(現蕨市)で開かれた「青年祭」がその始まりといわれています。敗戦のショックから立ち直り、次代を担う青年に明るい希望を持たせ、励ますために企画されました。

成人式は、成人を迎えた若者を祝い、励ますものであるとともに、大人になったことを自覚し、気持ちを新たにすることも含まれます。

式典に参加した新成人の表情は、笑顔の中にも大人の自覚が漂っていました。

Face to Face — 平成29年成人式 —

フェイス トウ フェイス

成人を迎えた若者を祝い励ます成人式。そこには「大人になったことを自覚し、気持ちを新たに」というもう一つの趣旨があります。

1月8日、新成人たちは大人としての第一歩を踏み出しました。

新成人が生まれた1996年

- 流行語 「自分で自分をほめたい」(有森裕子)、「メークドラマ」(長嶋茂雄)
- 主な出来事
 - ・携帯電話・PHSの契約者数が急増する。
 - ・「Yahoo! JAPAN」がサービス提供を開始。
 - ・「らい予防法の廃止に関する法

- 律」が施行。
 - ・任天堂がNINTENDO64を発売。
 - ・野茂英雄が、大リーグで日本人初となるノーヒットノーランを達成。
 - ・バンダイが携帯ゲーム機「たまごっち」を発売。
 - ・コギャルブームに火が付く。

20歳になるとできること

- ① 刑事裁判の裁判員に選ばれる可能性がある
- ② 飲酒・喫煙ができる
- ③ 競馬・競輪など公営競技の投票券が購入できる
- ④ 親の同意なしで、ローンや賃貸の契約ができる
- ⑤ 国民年金への加入義務が発生
- ⑥ 事件を起こすと実名報道される
- ⑦ 親の同意なく結婚できる
- ⑧ 養子を迎えることができる
- ⑨ 10年有効なパスポートを申請できる

新成人872人が大人の仲間入り

1月とは思えない暖かい陽ざしが降り注ぎ、二十歳の門出を祝うかのように広がった青空。「平成29年成人式」は1月8日、登米総合体育館で開かれ、出席した新成人719人(男369人、女350人)が大人への第一歩を踏み出しました。

今年の新成人は872人で昨年より42人増加しています。

正午過ぎ、会場にはスーツやほかま姿の男性や振袖で着飾った女性が次々に集合。思い出話や近況報告したり、互いを撮影しあったりと再会を喜びました。

午後1時から開かれた式典では布施孝尚市長が「夢や志を持ち、失敗を恐れず、何事にも臆さず、若さあふれる熱気とパワーで、ご自身の決断した『道』を歩んでください」と式辞を述べました。新成人を代表して西條洋喜さん、豊里町上町と小竹美希さん、米山町十日町が「大人としての自覚を持ち、自分たちの夢や目標に向かって、日々努力していきます。また、これまで温かく見守っていただいた



登米市青年団
連絡協議会会長
佐々木友隆さん

人のつながりは貴重な財産

私は28歳の時に、南方町青年会に入会。当時は、自宅と職場の往復で、日常に物足りなさを感じていました。そんなときに、知り合いに声を掛けられ、現在に至っています。

青年会活動は「田舎くさい」「面倒くさい」など、若い世代によく印象がないと思いますが、実際はそうではありません。事業を終えた後の達成感、最高仲間と、モノやコトを成し遂げた後のお酒は本当においしいですよ。また、同年代

だけではなく、幅広い年代とつながれるのがこの活動の魅力です。何事も、実際にやってみなければ分かりません。

もしやり直せるなら20歳の自分に「早くから人中に出て、いろんな人と付き合え。それが何よりの財産になる」と言っていたいですね。人とのつながりは、お金では買えない貴重な宝物です。

古里を盛り上げるのに必要なのは若い力。それぞれの立場で頑張りましょう。

二十歳を迎えて Toward twenty years old



田村光貴さん
(東和町錦織6区出身)

高校中退後、市内土建会社に就職。現在は、福島市で放射能除染や建物解体の会社に勤務しています。みんなより少し早く、世の中の大変さを勉強しました。目標はネットビジネスで起業すること。お金貯めて頑張ります。



氏家京香さん
(采山町瀬ヶ崎)

仙台市内の大学に通っています。一人暮らしをして、家族のありがたみが分かりました。将来は、塾講師か公務員になりたいと考えています。誰かのために役に立てる仕事をし、誰かに頼られる大人になりたいです。



星陽花里さん
(迫町板橋)

成人式を迎え、勉強も私生活も全てに責任を持った行動を取らなければと思っています。現在、横浜市の看護専門学校で、看護師になるための勉強をしています。看護師をしっかり伝えられる大人になりたいと思います。



浅野翔さん
(南方町狼掛)

高卒後、アパレル関係の会社に就職しました。現在は、型枠大工をしています。お金を貯めて、またアパレル関係の職に就きたいと考えています。自分の個性を忘れず、やる時はやる、信念を持った大人になりたい。



Oikawa Saki
及川早紀さん
米山町朝来

古里を帰って来たい
まちにしたい

私は米山町で育ちました。家族、友人や地域の皆さんに見守られ、豊かな自然とおいしい大地の恵みで、ここまで育ちました。たくさんの人たちの愛情、登米市の自然が今の私を形成しています。

二十歳の節目を迎えた今、大切な人がいて、ありのまままで過ごせる登米市に「ありがた」と感謝したいです。

私は、昨年から登米市職員として働いています。自然豊かな古里が好きで、ここから離れることを一度も考えた事はありません。

現在、下水道課に勤務してい

ます。さまざまな法律や専門用語など覚えることがたくさんあり、毎日が勉強です。未熟な部分もありますが、これからは、責任ある大人としての自覚を持ち、住みよいまちづくりに貢献していきたいと考えています。

私の目標は、登米市を「帰って来たくなるまち」にすること。同級生でも、進学や就職で市内にいない人は少ないと思います。多くの若い世代が戻り、生活していくまちにしていきたいです。

大好きな登米市がより活性化するように、市職員として、登米市に住む大人として、微力ながら尽力していきたいと思っています。

はたちの主張

新成人を代表し2人の「はたちの主張」(抜粋)を紹介します。

阿部航也さん
津山町横山7区



Abe Koya

人生の区切りともいえる今日を迎えられたのは、たくさんの人の支えがあったからです。私は周りからの支えを忘れず、今度は支えられるのではなく、支えていく立場にならなくてはならないと考えるようになりまし

私は大学に通って2年になります。大学では、本当に周りからの支えというものを実感させられます。一人暮らしをし、自炊することで、毎朝母や祖母がどれだけ大変だったのか、アルバイトをすることで、どれだけ父や祖父が身を削っていたのか、毎日身に染みて生活しています。

本当に感謝ばかりです。私はやりたいことが明確にならないまま、社会福祉を学びたいと大学に進みました。昨年の夏、一関市の社会福祉に関する調査を手伝いました。そこで、社会福祉協議会の皆さんと行動を共にし、この仕事かしたいと思つたのです。今は、社会福祉協議会で福祉活動専門員として、地域に根を下ろし、生活、福祉課題の解決に向けて、多くの人の役に立てればと思つています。

そのために、大学で勉学に励み、社会福祉士の資格を取得し、地域や社会に貢献できるようがんばりたいと思います。

昔も今も変わらない
基本は顔を合わせることに

今年の新成人数は、全国で123万人。昨年より2万人増えましたが、総人口に占める新成人の割合は0.97割と1割を割っています。

新成人は少子化世代で、核家族の増加、個人主義の風潮が高まった中で育つています。このような状況から、地域付き合いが激減。一昔前であれば、隣近所は家族同然でしたが、そのような付き合いが乏しくなっています。

また、この世代はデジタルネイティブ世代とも言われています。デジタルネイティブとは、物心ついた頃から携帯電話、ホームページやインターネットによる検索サービスに触れてきたことを言います。デジタルネイティブ世代にとって、他人とのコミュニケーションは「ケータイ」で取ることが珍しくありません。親世代以上から見れば、他人との会話がケータイということに違和感を覚えます。

また、ゆとり、さとり世代とも呼ばれ、バリバリ働くことが美德だった親世代に対し、豊かな時代に生まれた新成人たちの多くはハンタリー

を美德とはしていません。

しかし、人付き合いが嫌いなわけではありません。ケータイを使って、多くの仲間とつながっています。仕事に対しても、人の役に立ったり、誰かに必要とされたりすることに喜びを感じています。基本的にはみんなと変わりません。手段と価値観が違うだけなのです。

新成人は、将来の登米市を担う宝。彼らの力なくして、登米市は持続的に発展することはできません。すでに大人になっている世代が、この世代を受け入れたり、入ってきやすい環境を整えたりすることが必要です。しかし、片方に合わせるだけでは、ひずみが生じてうまくことは運びません。彼らも大人世代に歩み寄る必要があります。

人付き合いの基本は「フェイス・トゥ・フェイス」。どんなに情報技術が進化しデジタルになっても、使っている人間はアナログです。顔と顔を合わせて話をすることが一番のコミュニケーション。

成人式で同級生と顔を合わせ、楽しい時間を過ごした彼らも分かったはず。フェイス・トゥ・フェイス」が新成人成長のキーワードです。



将来父のように 人を支えたい

「共に生き抜く消防団」

消防団員は、本業の仕事をしながらかボランティアみたいいな活動で、地域の人々を火災や天災等から守るために日々活躍しています。それは、容易なことではなく、本当に命の尊さを知っている人たちだからこそ継続でき、強い信念に裏打ちされて、危険現場にも身を投じることを可能にしているのだと思います。

私の父も消防団員の一人です。地域の知り合いに勧誘されたが入団したきっかけだったそうです。チーム力を強化する一員として父なりに協力しています。しかし、私は父の中には、前から苦しく大変な状況にある人を助けたい、救いたいという志や地域を愛する気持ちが本当はあったと思います。

人々を困難な事態から免れるように、より良く導きたいという思いやりが入団を決断させたと思

たのです。なぜなら、消防団の仕事は、中途半端な気持ちでは貫き通せないほど命の瀬戸際に立たされる場面もあるからです。

父は、会社の仕事以外にも祖父と一緒に農作業を行い、その上で、月に3回、消防車に乗って地域の危険箇所の点検や防火・防災を促す見廻りを行っています。また、万が一の非常事態や火災・天災に備えて、定期的に消火訓練も実践しています。地域毎の消防団が参加して競い合う大会もあり、それは冷静な判断と人命を救える行動力を磨くために企画されているのだと思います。実際の火災現場等を想定して、訓練が本当に活かされるようにメンバーが団結し、全力で取り組むそうです。

先日、訓練で使用したホースを乾かした後に片付けるといいうので、私は父を手伝いました。

「父には自分の好きなことをする自由な時間があるのか。父がのんびり横になってる姿を見かけてないな」等、様々な思いが去来

しました。なぜか父に「お疲れさま」の一言も語れず、会話よりも黙って手を動かす父と長いホースを巻き付けながら、その苦労や大変さを察しました。私は「頑張っているからこそ少しは休んでほしい」と願いました。

お盆休みで、やっとゆつくりできる時なのに、募参りで線香に火を付けようと燃やした紙が風で飛ばされ、他に燃え移ったという連絡が入りました。急いで消火活動に向かった日もあります。危険も伴うので心配でした。

でも、父は、消防団の仕事をしていて消火できた時や誰かに感謝

された時には、何とも言えないやろりがいや喜びを感じると言います。人のために一生懸命頑張る父の心意気を、私は息子として尊重すべきだと考えました。

消防団員は、地域に何かあれば、食事をしていても深夜でも現場に駆けつけ、最善を尽くさねば成りません。常に責任を背負い、心に張りを持っていきます。人を助けるには、まず自分を健康に鍛える必要があると努力しています。厳しく律してコントロールする父。

私たち消防団員に心から感謝し、将来は私も人を支えられるように励みたいと思います。



佐藤俊哉さん(東和中 3年)
東和町・米川7区

おめでとうございます

第16回全国中学生防火防災に関する作文コンクールで、佐藤俊哉さん(東和中3年)が佳作を受賞しました。受賞作品をご紹介します(原文のまま)。

佐藤さん以外にも、市内小中学生が各種作文コンテストで、優秀な成績を収めたのでご紹介します



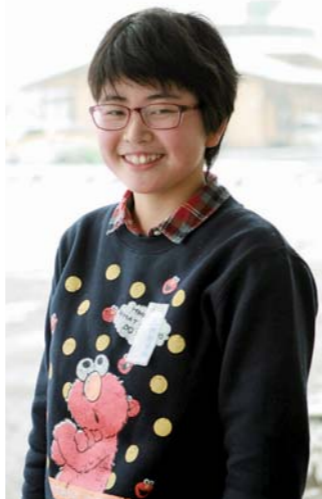
櫻田 幸さん
(津山中3年)
津山町・元町第二

第36回全国中学生人権作文コンテスト宮城県大会・登米地区大会が開催され、市内の中学生448人から応募がありました。

「驚きました」と受賞の喜びを語っていました。表彰者は次の通り。宮城県大会 優秀賞

このうち、櫻田幸さん(津山中3年)の作品が県大会で優秀賞を受賞しました。桜田さんは「自分の作文で、多くの人に人権の大切さを知ってもらえればと思います。書きました。まさか賞をもらえると思っていなかったの

櫻田 幸(津山中3年) 登米地区大会 支局長賞 首藤 快(中田中2年) 協議会長賞 佐々木遥(登米中2年) 協議会長賞 酒井裕花(豊里中3年)



及川 遥さん
(米谷小6年)
東和町・米谷9区

第66回社会を明るくする運動作文コンテスト(小学生の部、応募作品数114点)で、本市から応募した及川遥さん(米谷小6年)の作品「明るい社会をつくらう」が特別賞(仙台保護観察所長賞)を受賞しまし

た。及川さんは「文章を書くことが好きです。小学校生活最後の年に、受賞できてとてもうれしい。中学にいてもがんばりたいです」と受賞の喜びを語っていました。

広報とめ

公益社団法人日本広報協会が主催する全国広報コンクールに、市広報紙「広報とめ」が県代表として推薦されることになりました

全国広報コンクールに推薦

た。同コンクールは、平成28年中に発行された自治体広報紙を対象に実施されているものです。今回は、広報紙(市部)の部で「広報とめ9月号」が全国広報コンクールに推薦されます。広報紙の部の9月号は、「広聴事業」をテーマに取り上げた特集が高く評価されました。「企画・デザインが良い」「広聴について施策と市民の声をバランスよく構成している」など評価をいただきました。



地産地消で味もよし 西部給セ、県知事賞受賞

県産品を生かした食育にふさわしい献立を競う「伊達な献立コンクール」(県教委など主催)で、本市西部学校給食センターが最高賞の県知事賞に選ばれました。

コンクールには、県内の公立学校など23団体が参加。書類審査を通過した7団体が実技審査に進みました。同給食センターは、宮城名産笹かまぼこに市内産パプリカのみじん切りを散りばめた「笹かまのカラフルみそマヨネーズ焼き」や市内産のマイタケを使った「すまし汁」などの献立を出品。地元食材を生かした味付けや彩りのよい仕上げなどが評価されました。



2月10日の給食は、コンクール受賞献立。佐沼小2年の鈴木鳳夏さんと千葉遼太君は「ワカメもおいしい」とにっこり。

安全安心に決意新た 消防団など出初式を開催

市消防団(佐々木敏朗団長)と防犯指導隊(須藤健治隊長)、交通安全指導隊(男澤孝芳隊長)は、平成29年の出初め式をそれぞれ実施しました。

消防団の出初式は1月8日、市消防防災センターで実施。消防団員約1100人が九つの支団ごとに隊列を組み、登米祝祭劇場から防災センターまで力強く行進しました。消防ポンプ車を使った放水訓練や救助訓練なども披露されました。

防犯指導隊と交通安全指導隊では1月7日、中田総合体育館でそれぞれ出初式を実施。新年に当たり、市民の安全安心を守る思いを新たにしていました。



火災や特殊詐欺などの犯罪、飲酒運転や交通死亡事故ゼロに向けて、関係機関と連携し活動していくことを誓いました。

地域診療充実に向け 米谷病院建て替え起工式

「市立米谷病院建設工事起工式」は1月27日、東和町米谷地内の建設予定地で開かれ、市職員や工事関係者ら50人が出席し、神事が行われました。

布施孝尚市長は「高齢化が進み、長期療養病床の整備が重要課題でした。今後さらに地域医療の充実を進めたい」とあいさつ。新病院は、鉄筋コンクリート3階建てで、延べ床面積が約6820平方メートル。現在の敷地に周辺の土地を買収し、総面積約1万2400平方メートルとなります。総工費は約43億5千万円で、平成31年2月ごろ開院予定。完成後の病床数は、現在の49から90床に増え、そのうち50床が療養病床になります。



布施市長、松本市病院事業管理者職務代理者と沼倉市議会議長が鍬入れをし、工事中の安全を祈願しました。

穏やかな1年を祈る 佐沼でどんと祭・裸参り

「佐沼どんと祭・裸参り」(登米中央商工会青年部主催)は1月14日、佐沼一市通りなどで開かれ、今年一年の無病息災などを祈願しました。

どんと祭・裸参りは、地域の活性化や住民の無病息災、宮城県沖地震からの復興を祈ろうと昭和54年から始まり、今年で39回目を迎えました。裸参りには、商工会青年部ほか、市内の企業、団体などから約200人が参加。参加者は、さらしや白装束姿にたいまつを持ち、登米・南三陸フェスティバル前から約500メートル先の津島神社に向かいました。津島神社到着後は、正月飾りに点火。来場者たちは平穏な一年を祈りました。



氷点下の気温の中、ゆっくり一歩ずつ歩みを進める参加者たち。裸参りに参加した年は、風邪を引かないなどと言われています。

若い力地域盛り上げ 東和で登米市青年文化祭

「登米市青年文化祭」(市青年団連絡協議会主催)は2月5日、錦織公民館で開かれ、神楽やオリジナル寸劇などを披露し、来場者たちを楽しませました。

青年文化祭は、市内の青年たちが文化活動の発表を通じて、豊かな地域社会の創造を目的に開催され、今年で12回目。

舞台は、地元飯土井神楽で開演。佐沼鹿踊り、フラダンスやオリジナル戦隊による寸劇などに、客席から盛んに拍手が送られました。清水上みよ子さん=錦織4区=は「神楽や楽しい劇が見れて満足。若い人たちが頑張っているのは頼もしい」と笑顔を見せていました。



登米総合産業高と登米高吹奏楽部も参加し、見事な演奏を披露。演奏に合わせ、観客が「恋ダンス」を踊るなど大いに盛り上がりました。

役所玄関に「青い酉」 日野さんがポスター寄贈

迫町下舟丁出身の書家・デザイナーの日野薫さんは1月16日、市役所迫庁舎を訪れ、自らがデザインした千支のポスターを市に寄贈しました。ポスターの寄贈は今年で5回目。

ポスターは横80センチ、縦113センチ、青で描かれた漢字の「酉」に、黒で描かれたひらがなの「とり」を重ねたデザイン。日野さんは「青は今年の流行色であり、縁起色。爽やかな年になってほしいと思い込めました」と栗山健作副市長にポスターを手渡しました。栗山副市長は「ポスターを見た来客者に、爽やかな市役所だと感じてもらえそうです」と感謝を述べました。

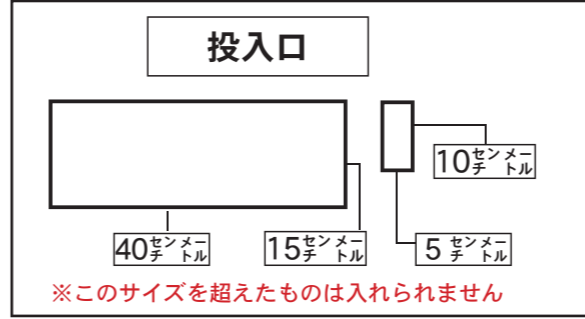
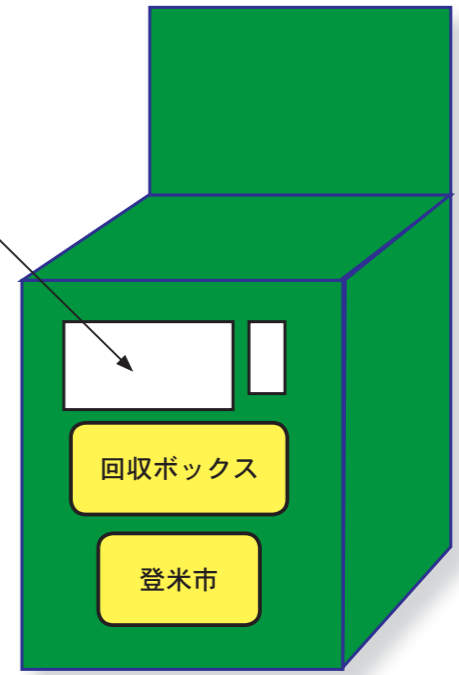


栗山副市長(右)に説明する日野さん(左)。このデザインは、日野さんのウェブサイト「薫る風」から無償でダウンロード可能。

Information

01

4月1日から小型家電をリサイクル回収します



クリーンセンターは、家庭で不要になった携帯電話、デジタルカメラなどの使用済み小型家電を回収し、ごみの減量化と資源循環型社会の推進を図ります。

回収対象品目

- ①携帯電話 (スマートフォン、PHS)
②ノートパソコン、タブレット (デスクトップ型パソコンは除く)
③電話機、ファクシミリ
④映像用機器 (デジタルカメラ、フィルムカメラ、ビデオカメラ、DVD、BD、CD、HDD、ビデオ各種レコーダー、プレーヤー)
⑤音響機器 (ラジオ、MDプレーヤー、チューナー、デジタルオーディオプレーヤー (フラッシュメモリ)、ヘッドホン、イヤホン、補聴器、ICレコーダー)
⑥補助記憶装置 (ハードディスク、メモリーカード、USBメモリ)
⑦電子書籍端末
⑧事務用電気機器 (電卓、ワープロ、電子辞書)
⑨健康電子機器 (電子血圧計、電子体温計、体脂肪計)
⑩理容美容機器 (ヘアドライヤー、ヘアアイロン、電気かみそり、電気バリカン、電気かみそり洗淨機、電動歯ブラシ)
⑪懐中電灯、時計
⑫ゲーム機 (ハイテク系トレントイ (ラジコン、変身ベルト、変身アイテム等) 据置型ゲーム機、携帯型ゲーム機、ミニ電子ゲーム機)
⑬カー用品 (ETC 車載ユニット、カーオーディオ、カーチューナー、カーナビ)
⑭これらの付属品 (リモコン、AC アダプタ、充電器、ケーブル)

国レベルで進められています。

回収に当たり、専用回収ボックスを、登米市役所各総合支所および市内の協力店舗内に設置します。

- ◆回収ボックス設置場所
●登米市役所各総合支所
●ウジエスパー 佐沼本店・中田店
●みやぎ生協加賀野店
●イオンスーパーセンター 佐沼店
※回収する小型家電は、専用

回収ボックスに入るサイズまでです。

- ◆回収ボックス利用の注意点
①家庭から排出されるものに限ります
②ボックスに入らないものは、「不燃ごみ」粗大ごみの扱いとなります
③個人情報が含まれるものは、あらかじめ消去してください
④一度ボックスへ入れたものは取り出せないご注意ください
⑤電池・バッテリー類は取り外してください
⑥回収対象品目 (パソコン以外) は、これ

までどおり「不燃ごみ」粗大ごみ」としても回収します
⑦パソコンで、ボックスに入らないものは回収できませんので、製造メーカーに処理を依頼してください
⑧家電リサイクル法対象機器 (テレビ、洗濯機、衣類乾燥機、冷蔵・冷凍庫、エアコン) は回収できません

【問い合わせ】

クリーンセンター
☎0225(76)0102

Information

02

看護師奨学生を募集



あなたも市立病院の看護師を目指しませんか。

市は、看護師として将来市立病院での勤務を考えている看護学生に奨学金を貸し付けます。

1市看護師奨学金

【貸付対象者】 看護師養成施設に在学する学生で、将来看護師として市立病院(診療所や老人保健施設を含む)に勤務しようとする人
【募集人員・貸付金額】 9人
程度・月額10万円以内

【貸付期間】 貸し付け決定月から、看護師養成施設を卒業する月まで(看護師養成施設の修学年数を限度)

※要件に該当した場合、償還が全額免除となる場合があります。

2市看護師修学一時金

【貸付対象者】 看護師奨学金貸付対象者のうち希望者
【募集人員・貸付金額】 7人
程度・20万円以内
【償還方法】 無利子貸し付け(償還免除の制度はなし)とし、看護師奨学金貸し付けの最後の月から10年以内に償還

必要事項

●必要事項
【連帯保証人】 2人(1人は家族で可、もう1人は別世帯で独立生計を営む人)

【申し込み方法】 次の書類を郵送または持参してください。

- ①貸付申請書
②在学証明書(4月入学予定者は、合格通知書または入学通知書の写し。入学後在学証明書を提出)
③戸籍抄本
④在学する大学の学長または学部長、看護師養成施設の長などの推薦調書(4月入学予定者は不要)
⑤その他、市長が必要と認める書類(医学生奨学金等貸付応募理由書、履歴書、健康診断書など)
※様式は医療局のホームページからダウンロードできます

【申込受付期間】 3月1日(水)～4月7日(金) ※当日消印有効

【審査方法】 書類審査と面接(4月下旬を予定しています) ※面接の日時や詳細は別途ご連絡します

【一括償還】 退学などで貸し付け目的が達成できないときは、貸し付けを停止し、年10%の利息を加えて一括償還いただきます

【申し込み・問い合わせ】

医療局経営管理部総務課(総務係)
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中25(登米市民病院内)
☎0220(44)4795

Information

03

景観形成会議委員を募集



市景観計画の推進に当たり、市民の皆さんの意見を反映させるため、市景観形成会議委員を公募します。

【内容】市景観条例や市景観計画に定める事項について審議します

【資格】 ①20歳以上で市内に住んでいる
②景観について関心を持ち、公共的な観点から意見を述べられる
③市議会議員および市職員ではない
④市税を滞納していない

【任期】平成29年4月1日～同年3月31日

【応募書類】 ①応募申込書
②市税の納付状況確認同意書
③作文(1)登米町寺池地区の景観保全について(2)登米市の今後の景観資源の活用について ※

(1)、(2)いずれかを選び、800字から1200字程度にまとめてください。

【応募方法】 所定の応募申込書に必要事項を記入し、次のいずれかの方法で応募してください
①住宅都市整備課へ郵送
②住宅都市整備課または総合支所市民課へ持参

応募書類は住宅都市整備課、各総合支所に備え付けているほか、市ホームページからもダウンロードできます。応募書類は返却しませんのでご了承ください。

【募集期間】 2月21日(火)～3月13日(月) 午後5時15分必着 ※郵送の場合は、3月13日の消印有効

【選考方法】 選考委員会で選考し、市長が委嘱します。結果は応募者全員に通知します

【申し込み・問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(都市整備係)
〒987-0602

登米市中田町上沼字西桜場18番地
☎0220(34)2316

Information

04 宿泊農業体験の受け入れ農家を募集

市グリーン・ツーリズム推進協議会は、本年4、5月に予定している中学校ファームステイの受け入れ農家を募集します。



【受け入れ人数】1戸あたり3〜5人程度
 【受け入れ料金】1泊2日、1人当たり7千円
 【申し込み方法】電話
 【申し込み期限】3月10日(金)
 【申し込み・問い合わせ】市グリーン・ツーリズム推進協議会事務局(産業経済部商業観光課内)
 ☎0220(34)2734

会員募集

市グリーン・ツーリズム推進協議会は、会員を募集しています。会員登録するとファームステイの優先受け入れ農家となります。

【年会費】1000円

■ファームステイ受け入れ日程

学校	日程
宮城県亘理町立 達隈中学校	4月25日(火)
	26日(水)
宮城県岩沼市立 岩沼中学校	5月10日(水)
	11日(木)
	1泊2日

【設置期間】①公募：平成29年4月1日から平成31年3月31日
 ②競争入札：平成29年4月1日から平成32年3月31日

■設置場所

選定方法	台数	
公募抽選	東和総合支所、米山総合支所、津山総合支所、消防署北出張所、消防署東出張所、消防署津山出張所、中田B & G海洋センター	各1台
	登米市役所南方庁舎、登米総合支所	各2台
競争入札	登米市役所迫庁舎、クリーンセンター	各1台

左記施設への自動販売機設置者を募集します。希望する場合は、次によりお申し込みください。



Information

05 自動販売機設置者を募集

(※クリーンセンターは、平成29年4月1日から平成31年9月30日)
 【設置料金】①公募：売上高に8割または8・64割を乗じて得た金額②競争入札：落札金額(※自動販売機の設置に係る電気料は、設置者の負担となります)

【応募手続き】必要書類(要領、仕様書など)を総務部総務課(市役所迫庁舎2階)で受け取るか、市ホームページからダウンロードし、募集内容を確認の上、参加申込書類をご提出ください。複数者となった場合は、抽選で設置者を決定します

【募集期間】2月20日(月)から3月6日(月)まで
 【入札・抽選日】3月14日(火)
 【提出先・問い合わせ】総務部総務課(財産係)
 ☎0220(22)2091

都市公園への設置希望者も募集

【販売機の種類】清涼飲料水(酒類を除く)の自動販売機

(災害救援対応型)

【設置場所・台数】中江中央公園および秋洗公園 各1台

【設置期間】平成29年4月1日から平成31年3月31日(2年)

【設置料金】各設置場所の貸付料は仕様書をご確認ください
 ※自動販売機の設置に係る電気料は、設置者の負担となります

【応募手続き】必要書類(要領、仕様書など)を建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)で受け取るか、市ホームページからダウンロードし、募集内容を確認の上、参加申込書類をご提出ください。複数者となった場合は、抽選で設置者を決定します

【募集期間】2月20日(月)から3月10日(金)まで※郵送不可
 【入札・抽選日】3月17日(金)
 【提出先・問い合わせ】建設部住宅都市整備課(都市整備係)
 ☎0220(34)2316

Information

06

水道事業所から

市上下水道事業運営審議会委員を募集します

上下水道事業の重要事項を協議する、運営審議会の委員を募集します。

【募集人員】3人

【資格】①20歳以上で市内に住んでいる②水道事業に関心があり、意見を述べられる③市職員および市議会議員でない
 【任期】委嘱の日から2年間
 【役割】水道事業管理者からの諮問に応じ、上下水道事業に関する重要事項を協議します

【会議回数】1年間に3回程度
 【応募方法】次の事項を記載した「応募申込書」と「作文」を持

参または郵送で、水道事業所水道管理課(市役所登米庁舎1階)に提出してください①住所・氏名・性別・電話番号・生年月日②職業・勤務先③経歴(職歴・学歴など参考となる事項)④応募動機など

※応募申込書は任意様式。作文は「水道事業について」と題し、400字程度にまとめてください(用紙は市販の原稿用紙などを)ご使用ください

※応募書類は返却しません
 【応募期間】2月27日(月)から3月17日(金)まで(必着)
 【選考結果】応募者全員に通知します

【申し込み・問い合わせ】

水道事業所水道管理課
 〒987-10702 登米市登米町寺池目子待井381番地1
 ☎0220(52)3313

水道の使用開始・休止は3日前までにご連絡を

3〜5月は、転勤などによる引っ越しや育苗用ビニールハウスへの給水など、水道の使用開始や休止の申し込みが多くなります。当日申し込みの場合、対応できない場合がありますので、希望日の3日前までに電話連絡ください。申し込みの際には、次の事項についてお知らせください

①お客さま番号(水道使用水量のお知らせ)などで確認してください②住所(アパート名・部屋番号)、氏名、電話番号③開始・休止の日④引っ越

し先の住所、電話番号⑤料金の支払い方法(口座振替または納入通知書による支払い)

水道料金の支払いは便利で確実な口座振替を

①口座振替日は毎月5・15・25日のいずれか②口座振替日が土・日・祝日の場合は、金融機関の翌営業日が振替日
 【申し込み・問い合わせ】市水道お客様センター
 ☎0120(023)1511

水道の応援団も随時募集

市水道事業について理解を深め、取り組みに協力いただける水道応援団「水道ブースター」を随時募集しています。詳しくは、水道事業所ホームページをご覧ください。

は、ル応こは、ポル開と名
 とーボをの プールにこび
 ーターマンは、ポんにこび
 スケッチファスは、ポんにこび
 ースケでる指しでット盛いの呼
 ブバナ援と登米試さなら、使用

Information

07

「消しましよその火 その時 その場所で」

平成29年春季火災予防運動が3月1日から7日まで全国一斉に実施されます。

市消防本部と市消防署では、次の3項目を重点目標に、火災予防運動を実施します。で、ご理解とご協力をお願いします。

- ①住宅防火対策の推進
- ②林野火災予防対策の推進
- ③車両火災に対する防火安全対策の徹底



「住宅防火 命を守る七つのポイント」
 【三つの習慣】
 ①寝たばこは絶対やめる
 ②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する
 ③ガスこんろなどのそばを離

れるときは、必ず火を消す
 【四つの対策】
 ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
 ②寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する
 ③火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器を設置する
 ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために隣近所の協力体制を作る

住警器が古くなってきたら

新築住宅への住宅用火災警報器設置義務化から、10年以上が経過したものは、電子部品などが劣化していることも考えられるので、本体の交換をお勧めします。

住警器は燃やさないごみへ

廃棄の際は、住宅用火災警報器から電池を取り外してください。リチウム電池は、販売店の回収箱へ、本体は燃やさないごみとして処理してください。

【問い合わせ】

消防本部予防課(予防建築係)
 ☎0220(22)1900

11 宝くじ助成で備品を整備

コミュニティ組織などの3団体が「平成28年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成事業)」で、備品を整備しました。この事業は、(一財)自治総合センターが宝くじ受託収入を財源に、コミュニティ組織な

どの健全な発展と宝くじの普及広報を目的に実施しています。

【問い合わせ】
企画部市民協働課
(市民活動支援係)
☎0220(22)2173

【購入した備品など】

実施団体名	購入備品
寺池地区コミュニティ推進協議会(登米町)	グラウンドゴルフセット、ユニカールセット、綿菓子機、電動かき水機、ポップコーン機、移動かまどなど
上町町内会(豊里町)	長胴太鼓、締太鼓、太鼓折りたたみ台、横笛、マイク、アンプなど
苔上行政区(南方町)	トランシーバー、車椅子、移動かまど、プロジェクター、スクリーン、テレビ、カラオケ、パソコン機器など



10 市長・市議選立候補予定者説明会を開催

市長選挙および市議会議員一般選挙の告示を4月16日に、投票・開票を4月23日に実施します。市選挙管理委員会は、立候補予定者を対象に説明会を開催します。



【日時】3月21日(火)午後2時
【場所】迫公民館2階(軽運動場)
【対象者】立候補予定者およびその関係者(1候補につき2人以内)
【内容】立候補届け出の手続き、選挙運動の注意事項など。説明会当日に立候補届け出用紙などをお渡しします。
【問い合わせ】市選挙管理委員会事務局
☎0220(22)2198

3月4日から市民バスの運行時刻表を改正

■登米市市民バス運行時刻表(新田線)

佐沼方面行き	改正前	改正後
停留所\便別	10便	新10便
ミヤコバス佐沼営業所	16:34	16:29
登米市役所	16:36	16:31
佐沼郵便局前	16:38	16:33
登米市民病院前	16:39	16:34
津島神社前	16:41	16:36
一市	16:42	16:37
五日町	16:43	16:38
的場	16:43	16:38
佐沼高校北	16:44	16:39
佐沼中学校前	16:47	16:42
西館	16:48	16:43
舟橋前	16:49	16:44
舟橋	16:50	16:45
J A北方支店前	16:51	16:46
斜橋	16:52	16:47
仮屋	16:53	16:48
東新土手	16:55	16:50
三方島	16:56	16:51
北方飯土井	17:00	16:55
穴山	17:01	16:56
沼口	17:03	16:58
坂戸	17:04	16:59
新田駅前	17:05	17:00
J A新田支店前	17:06	17:01
新田公民館前	17:08	17:03



JR在来線の運行ダイヤ変更に伴い、3月4日から一部の市民バスの運行時刻を改正します。
◎運行時刻の変更
新田線第10便の始発を5分早め、ミヤコバス佐沼営業所を午後4時29分発にします。
【問い合わせ】企画部市民協働課(地域振興係)
☎0220(22)2173

08 下水道事業にご協力を

事業者の皆さん汚水量認定申請を

下水道事業は、住環境向上、自然環境保全を目的に実施しています。下水道に接続することで、生活排水などによる悪臭や害虫の発生を抑えられ、快適な生活や河川の水質向上につながります。
下水道整備区域で、くみ取り便槽や浄化槽の使用など、まだ接続していない場合は、下水道事業の役割を理解の上、接続を検討いただくようお願いいたします。
市は、一定の条件を満たして下水道に接続する場合、設備資金の融資あっせんや助成制度がありますので、お気軽にご相談ください。



下水道管にモップが詰まっていたこともあります。皆さんご注意ください。

固形物や油は下水道管が詰まる原因です

下水道は、大切な公共財産です。施設を安心して末長く使うため、下水道管を詰まらせないよう、次のことにご注意ください。
●野菜くず、残飯、髪の毛や石鹸などの固形物を流さない
排水管や下水道管が詰まり、悪臭や排水不良の原因となります。

●食用廃油を流さない
廃油が流れると、下水道管の中で固まって管が詰まり、処理機械の故障につながります。天ぷら油などは固形化し、ごみとして処理してください。調理後のフライパンや皿についた油污は、キッチンペーパーなどで拭き取ってから洗ってください。

●水洗トイレに異物を流さない
水溶性のトイレットペーパー以外の紙、異物などを流さないでください。

下水道排出汚水量を認定し下水道使用料計算

水道水以外を使用、一部接続、醸造業・製氷業・その他の事業を営んでいる場合など、使用水量が下水道に流す量と大きく異なる場合、排出汚水量を認定し、下水道使用料を計算しています。
申請は「排出汚水量申告書」をご提出ください。「排出汚水量申告書」は、建設部下水道課(市役所中田庁舎2階)で受け取るか、市ホームページからダウンロードできます。

【認定制度に該当する使用例】
▼自家水(井戸水など)を使用
▼牛や豚など畜舎で使用
▼出荷用に、年間を通してビニールハウスなどで野菜や花き栽培に使用
▼製造業などで多量の水を使用
▼育苗などで一時的に使用(原則1カ月間)
【注意】すでに認定されている場合も、提出が必要になります
【問い合わせ】建設部下水道課(事業管理係)
☎0220(34)2359

09 あなたの意見を市政に

市では、市政に市民の意見や要望を反映させ、住み良いまちづくりやサービスの向上を目指すため、市政モニターを募集します。

【資格】①20歳以上で市内に1年以上住んでいる②地方公共団体の職員でない③モニターの職務を積極的に履行できる

【定数・任期】20人以内・1年間

【内容】①市政に対し建設的な意見や要望などを随時提出②モニター会議(年2回程度)への出席③市政に関するアンケート調査などへの回答④市長から出席の要請がある会議などへの出席

【応募方法】①住所②氏名③生年月日(年齢)④電話番号を任意の様式に記入し、市役所迫庁舎(2階)の総務部市長公室(広報広聴係)まで持参するか、電子メール、郵送のいずれかでお申し込みください



【応募締切】3月10日(金)まで(当日消印有効)
【申し込み・問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係)
〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090
✉koho@city.tome.miyagi.jp

13 若い年代の家賃などのサポート

市内に転入し、民間住宅などを賃借した夫婦(どちらかが40歳未満の場合)の家賃を助成します。

【対象者・資格】①平成28年1月1日以降、市内に転入しアパートなどの民間住宅を賃借したどちらかが40歳未満の夫婦(28年度の4月1日時点)

②市税等の滞納がない
【補助金額】民間住宅(公的賃貸住宅、官舎、社宅、社員寮)

は対象外)の家賃から、住宅手当相当額を控除した家賃の2分の1(月額1万5千円が限度)。今回は平成28年10月から平成29年3月までの家賃支払実績に基づいて補助金を交付します

【申請期間】3月1日(水)～3月31日(金)
※登米市住まいサポート事業(住宅取得補助金および家賃補助金)は、予算の範囲内で

の交付で、年度により要件を変更する場合があります。申請の方法など詳細は、左記へお問い合わせください

【申請・問い合わせ】
企画部企画政策課(移住・定住促進係)
移住・定住相談専用ダイヤル
☎0220(23)7331
✉tome-life@city.tome.miyagi.jp

9 TOWNS TOPICS



豊里

「縄ない」で昔ながらの技体験

豊里小・中学校3年の「縄ない体験」は1月27日、同校で開かれ、児童72人が学校支援ボランティア「ニツ屋老人クラブ緑寿会」から指導を受けました。
ボランティアの皆さんが、昔ながらの道具を使って「わらすぐり」「わら打ち」の作業を実演。児童にはなかなか難しい作業でしたが、ボランティアの丁寧な指導により、縄を完成させました。昔ながらの作業を体験できる良い機会となりました。

9つのまちのホットな話題をお届けします

将来の夢に向けて熱心に勉強

米山中学校1年を対象にした「キャリアセミナー」は1月19日、同校で開かれ、ペットトリマー、建築家、美容師など12職種12人の講師が、生徒たちにこれまでの体験を話しました。
この事業は、さまざまな職種の人との出会いを通じて、一人一人が将来への目的意識を持つことを目的に実施。生徒たちは、それぞれが選択した講師の講義を受講し、メモしたり、質問したりと熱心に勉強していました。



米山



迫

元旦に会話楽しみながら歩く

「森地区元旦あるけあるけ大会」は1月1日、森地区内で開かれ、子どもからお年寄りまで110人が参加し、森公民館を発着点とする約5kmの道のりを歩きました。
同大会は、健康で明るい地域づくりを目的に実施。本年度で42回目を迎えました。
参加者たちは、休憩地点の上行寺境内で雲の合間から初日を拝み、それぞれ願い事がかなうようにお祈りしました。



石越

交通死亡事故ゼロ 500日達成

石越地区の「交通死亡事故ゼロ 500日達成感謝状贈呈式」は1月13日、石越総合支所で開かれ、佐沼警察署長から石越総合支所へ感謝状が贈られました。
同地区は、2015年8月25日から交通死亡事故ゼロを継続しており、1月5日に500日を達成。石越総合支所長は「佐沼警察署と協力し、地域が一体となって死亡事故ゼロを千日、2千日と延ばせるように頑張りたい」と決意を新たにしました。

新春懇談会で抱負を語り合う

「新年の初めを祝う新春懇談会」は1月6日、登米町観光物産センター遠山の里で開かれ、町内など94人が参加し新年を祝いました。
懇談会では、岡谷地南部神楽保存会(佐久田和 専会長)が新年の舞「翁舞」と「橋弁慶」を披露。翁舞は神楽の幕開けを意味し、延命長寿、人生の祝宴を歌う、めでたき舞といわれています。参加者たちは、舞を楽しみながら、新年の抱負を語り合いました。



登米

住宅火災などの予防方法学ぶ

南方公民館の高齢者事業「南寿大学」は1月27日、南方公民館で開かれ、地域住民14人が参加し防災について学びました。
講義は、登米市消防署員を講師に迎え「家庭でできる火災や地震の予防について」をテーマに、住宅火災の原因と防火のポイント、地震に対する備えなどを分かりやすく説明。参加者たちは、住宅の中で強度が高い場所は「トイレ」であることなど、初めて知る情報に驚いていました。



南方



東和

日頃の訓練の重要性を再認識

「東和地区文化財防火デー防災訓練」は1月29日、東和町米谷「不老仙館」で開かれ、地域住民をはじめ自主防災組織、消防団員、消防後援会員、婦人防火クラブ員ら150人が参加しました。
訓練は、庭園で火災が発生したと想定し実施。通報・消火訓練、非常時持ち出し訓練、消火器の取り扱い訓練などをしました。参加者たちは、真剣に取り組み、日頃の訓練の重要性を再認識していました。



津山

みんなで守ろう地域の文化財

「津山町文化財防火デー防災訓練」は1月29日、津山町柳津「大日如来神社」で開かれ、地域住民や関係者ら約80人が参加しました。
訓練は、近隣の山林から出火し、神社に延焼する恐れがあると想定し実施。119番通報、重要物品の搬出、初期消火、バケツリレー、応急救護などを訓練しました。参加者たちは、貴重な文化財を火災から守ろうと、真剣に訓練に取り組んでいました。

石ノ森先生との思い出を語る

「石ノ森章太郎メモリアルデー」は1月22日、石ノ森章太郎ふるさと記念館で開かれ、イベントが催されました。
トークショーでは、石ノ森先生のアシスタントとして、10年間作品作りに携わった漫画家「早瀬マサト」氏が登場。石ノ森先生との懐かしい思い出など、身近にいたからこそ知り得た話に来場者たちは聞き入っていました。このほかにも、ワークショップやもちつき体験なども行われ、多くの来場者でにぎわいました。



中田



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

伊藤 丞^{じょう}さん(兄。写真左) 伊藤 豪^{ごう}さん(弟)

双子の兄弟 豊里中2年 豊里町・竹花

(豪さんの夢)

自動車の整備や製造に興味がある 部品作りもやってみたい

僕の将来の夢は、自動車の整備士になることです。

なぜ自動車の整備士かという、僕は自動車が大好きだからです。小学生の頃、僕は自動車を見て、タイヤやエンジンが壊れたらどうしようと思ったことがありました。もちろん部品が壊れたら直すのですが、直すと言っても、どのように直すのか不思議に思っていました。自動車の製造に興味があり、組み立てたり直したりするのも好きな僕は、いつか自動車を修理したり、部品を作ったりしてみたいです。

中学2年生の僕はもうすぐ3年生になり、高校受験の日がやってきます。高校に入学し、自動車の整備士になるという望みをかなえられるよう、日々努力し続けたいと思います。

(丞さんの夢)

車の整備士になって 父の仕事の手伝いをしたい

僕の将来の夢は、車の整備士になることです。

なぜかという、僕は車の構造について興味があり、父が乗っているトラックを直してみたいからです。僕の父は、運送会社の社長で、調子が悪いトラックをいつも1人で直しています。そこで僕も、そのトラックを直してみたい、父の手伝いをしたいと思いました。

僕ももうすぐ3年生になるので、いろいろな努力をしなければなりません。自分の将来のために勉強を頑張り、夢をかなえられるよう頑張ります。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



える
三浦 瑛琉くん(6カ月)
2016年8月4日生まれ
中田町・新田
一真さんの長男

よく寝てよく飲んでとっても良い子。パパとママの子に生まれてきてくれて、本当にありがと。これからも元気にすくすく育ってね。

2人で毎日泣いたり笑ったりしています。これからも仲良く成長してね。



おうり らいる
工藤 央理ちゃん(2)・礼琉ちゃん(3)
礼琉ちゃん:2013年5月4日生まれ
央理ちゃん:2014年9月9日生まれ
石越町・第十一
大作さんの長女・次女

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

西條 洋喜さん(20)

さいじょう・ひろき
豊里町・上町

★身長と血液型 175センチでO型です。

★現在は 登米市消防署東出張所で消防士として勤務しています。就職して2年目ですが、1年間消防学校で学んでいたため、現場は1年目です。現場は、何が起きるか分からないので気が抜けません。人命に関わる仕事なので、一目で状態を判断できるなどの迅速な対応ができるようになりたいです。

★自分の性格 明るく穏やかです。

★趣味は スノーボードとラーメンの食べ歩きです。スノーボードは昨年からはじめました。スピードを出して滑ると、風を感じられるので気持ちいいですね。ラーメンは、仙台にある「麺屋くまがい」の特製濃厚塩鶏そばが好きです。

★休日は 音楽を聴いたり筋肉トレーニングをしたりしています。音楽は平井大が好きですね。英語の発音が素晴らしいと思います(笑)

★理想の女性像 身長が小さくて、明るく、一緒にいて楽しい人がいいです。

★今やってみたいこと 海外旅行したいですね。国内でも文化は違うので、海外だとその差が大きいと思います。テレビや雑誌などでは見ますが、実際に行くと全然違うと思うので、海外の文化を肌で感じてみたいです。

★登米市について一言 自然豊かで住みやすいです。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
＜応募方法＞①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)⑧写真データを添付し応募してください。登米市電子申請サービスから応募することもできます。

＜応募先＞総務部市長公室広報広聴係 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1

Eメール: koho@city.tome.miyagi.jp

電子申請: <https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード





佐々木 良橋さん(78) かづ子さん(77) 豊里町・竹花 昭和35年入籍

若い頃に苦勞したから今がある

★なれ初めは 【2人】 仲人から紹介され、親が決めたんだ。成人式終わってすぐに結婚する時代だったから、会う前から決まっていたんだよ。結婚してからの恋愛だったね。
★お互いの第一印象 【2人】 健康そうだなと思っ
★結婚当時の思い出 【良橋】 農業だけで、食っていげねくなったが、石巻市の水産加工場に働きさいった。家を守らなければと必死だったね。今は会社経営してつけど、若い頃苦勞したが今がなんだと思う。
★現在の楽しみは 【良橋】 ドライブと温泉。群馬や長野までいぐよ。じっとしてんのやんだが(笑)。
★夫婦円満のコツは 【かづ子】 大正琴とレクダンス。20年ぐらいやつてる。
★やりたいこと 【2人】 趣味を続けたいが、ずっと健康でいたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

故郷を支援するのが我々の立場

初めに、登米市出身の在京郷土会では、多数の先輩が活躍されている中で、若輩が本欄に登場することにまずお許し願います。
東京中田会は、東京弁護士会の会長を務めた榊原卓郎氏(故人)と、当時中田町長だった三浦五郎氏ら先輩のご尽力で、平成元年に発足しました。榊原初代会長が上沼要害のご出身であり、旧上沼農高の目の前に今も残る機関場(農業用掘の分岐作業場)で生まれ育った私には近しいご縁があり、会運営のお手伝いを始めました。
本業が新聞記者なので、会



佐藤 巳喜夫さん(63) 東京中田会事務局長 中田町(大柳)出身

報「えんつこ」の編集発行業務を最初に担当。間もなく事務局長のお役目を「やって」という先輩方の優しい一言でお受けして、はや19年になります。この間、多くの先輩に親しくさせていただいたことが、私の大きな経験と財産になっています。とりわけ榊原初代会長から「故郷から助けられるのではない、故郷を支援するのが我々の立場」という明確なご指導を頂戴し、本会は登米市合併前から自主財源による運営に踏み切ったことが強く印象に残っています。
設立25周年の平成25年には、記念事業の一つとして、菊地拓朗会長(当時)が会報「えんつこ」の創刊以来の誌面をまとめた総集編を制作、寄贈いただき、中田町、登米市の関係者にも贈呈しました。
菅原 謙 第2代会長、元イラク大使の片倉邦雄先輩には、今もご厚誼いただいています。片倉先生からは、伊達片倉家と真田家との深い縁などをご教唆いただき、会員にもその内容を広報しています。
現在、本会は小峯喜八会長を中心に来年の30周年に向け準備を進めています。引き続き郷里の皆さまのご支援ご指導をお願いします。

おらほの産直

産地直売所 「いしこし大好き」



お茶やコーヒーは無料 気軽にお越しください



佐藤店主(右)と従業員の皆さん

今月は、産地直売所「いしこし大好き」の佐藤律子店主にお話を伺いました。
Q いしこし大好きはどのようなお店ですか
当店では、石越産の野菜を中心に販売しています。野菜は当店の会員が栽培したも

の。販売場所の提供だけでなく、値段などは会員が決めていきます。
また、おにぎり、からあげやそばなどを販売しています。店内に飲食スペースがあるので、ご利用ください。お茶とコーヒーは無料で、セルフサービスです。
Q 人気商品やお勧めの商品を教えてください
みそやきや麴が人気です。みそやきは、みそ、小麦粉、砂糖などを混ぜ、油で揚げたもの。甘辛く、ご飯のおかず合います。
麴は町内の会員が製造したものです。おいしいと評判で



人気商品のみそやき。レシビは店内に貼っています。

また、これからの時期は、新ニラや花の苗が出回ります。どれも新鮮ですので、ぜひお越しください。
【問い合わせ】産地直売所「いしこし大好き」
☎0228(34)3623
※営業時間 午前8時30分〜午後6時
※定休日 月曜日および第1、3日曜日

まちの文芸

俳句・川柳

作品募集! ●4月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、2月28日(火)までご応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

川柳
趣味友と和気あいあいに癒やされし
孫が来てダツコダツコと手を伸し
初曾孫健康寿命二つ伸び
俳句
初景色遺る校歌の山河かな
燦々とひかりの鳥や初御空
青竹の生命鮮鋭淑気かな
菅原たゑ子(迫)
星 慶堅(迫)
佐々木三次(登米)

めてたさを交わす孟春の色
観葉の花一輪の花明かり
若水で画筆を洗う朝かな
厳島の千潮秋の大鳥居
寒卵八十路は八十路の意地があり
掘り炬燵昔話をせがまれて
城跡の傾りにひそと寒桜
寒卵熱さめぬ掌
近藤 讓行(中田)
酒井みつ子(中田)
今野ひろ子(豊里)
浅野のり子(津山)
佐藤喜美子(津山)
佐藤みゑ子(津山)
武山より子(津山)
山田 直信(津山)

応募総数24作品

1月27日までの3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



むし歯がなかった子は、市内9地区で56人中31人でした

いつまでもお元気で

おめでとうございます
祝100歳



及川 ひさしさん
(迫町・大網西)
大正6年1月22日生まれ

震災で被災し、登米市に移住したひさしさんは南三陸町出身。子供は2人、長男と一緒に暮らしています。若い頃は、保険会社や郵便局で働いていました。結婚を機に退職。その後、母親から教わった

技を生かして裁縫教室を開きました。手先が器用で、百歳の今なお、針穴に糸を通せます。折り紙で箱を作ったりと生涯現役です。「まだ百歳」と、登米市の長寿を目指します。

よし子さんは一迫町(現栗原市)出身で、20歳で夫義雄さんと結婚しました。夫婦で農業を営み、5人の子どもを育て上げました。結婚時に伊豆沼の干拓が始まり、男女関係なく作業に追われません。

一生懸命稼いだね」と当時を振り返ります。足腰もしっかりしており、現在も畑仕事を欠かさず、近所に回覧板を置きながらお茶飲みを楽しんでいます。明るく元気なよし子さん。今日も元気に畑に立ちます。



細目 よし子さん
(迫町・茂栗)
大正6年1月10日生まれ

PICKUP-04 「比ぶ者なき」



馳 星周/著

7世紀末。皇子の死に、悲しみに暮れる宮中で一人異彩を放つ男、藤原史。後に朝廷で最大の権力を手にし、栄華を極めた彼の胸に秘められた畏ろしき野望とは。著者初の歴史時代小説。

PICKUP-05 「白洲正子のおしゃれ」



白洲 正子、牧山 桂子/著

おしゃれとは? 趣味がいいとは? そのための心構えとは? 生涯独自の美意識を貫いた随筆家白洲正子。潔く生きるための知恵にあふれた至言集。愛した着物や帯も多数収載。

PICKUP-06 「天然おくすり」



池田 明子/監修

ストレス、頭痛、肌荒れ…。心身のさまざまな不調を緩めていきませんか。子供から高齢者まで優しく癒してくれる方法がいっぱいの処方せんのような一冊。植物の成分も解説。

一般向け

子ども向け

PICKUP-01 「知っておきたい和の行事」



新谷 尚紀/監修

子どものうちから親しんでおきたい日本の伝統的な行事。その一つ一つには、昔の人の願いや知恵が込められています。由来や意味を知ることですら一層楽しめるそうです。

PICKUP-02 「鳥のくらし図鑑」



おたぐろ まり/絵・文

冬に日本に渡ってくる鳥たちは、夏はどこにいるの? 巣づくりや子育てはどうしているの? スズメやウグイスなど身近な野鳥の1年のくらしを、生き生きとした豊富なイラストと共に紹介。

PICKUP-03 「いのちのはな」



のぶみ/さく

ある日、球根をもらったかんたろうは、次の日から病気になるてしまいます。水がもらえないチューリップのプーは花を咲かせることができるのでしょうか? あきらめない心を育てる絵本。

続々新刊が入荷。詳しくは市ホームページで

Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

本の返却はお済みですか?

本の貸出期間は貸出日の翌日から14日間です。返却期限を過ぎると、他の利用者の迷惑になりますので、期限内に返却してください。

毎年、本を借りたまま転出し、連絡を取れなくなる人がいます。特に進学、就職や転勤などで転出を予定している人は、もう一度借りている本がないか確認をお願いします。

また、家族で借りている人に心当たりがある場合は、本人に声掛けしてください。

住所や連絡先など、登録内容に変更がある場合は、利用者カードの登録情報を修正しますので、最寄りの図書館(室)で手続きしてください。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書館は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎22-9820
登米図書館 ☎52-5330
中田図書館 ☎34-8081

健康

まずは「相談ください」 認知症専門相談を開催

高齢者で「最近物忘れが多い」「元気がなく何もやろうとしない」「時間や場所が分からなくなる」「同じことを何度も繰り返し話すようになった」など、気になる症状がありましたらご相談ください。精神科医が相談に応じます。予約制です。事前に地域包括支援センターかケアマネジャーにご連絡ください。

【日時】3月24日(金)午後1時30分
【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)
【予約・問い合わせ】

- ▼追地域包括支援センター
☎0220(22)1152
- ▼中田・石越地域包括支援センター
☎0220(34)7611
石越分室
☎0228(34)4151
- ▼東和・登米地域包括支援センター
☎0220(53)4811
登米分室

- ☎0220(52)5090
- ▼米山・南方地域包括支援センター
☎0220(29)5821
南方分室
☎0220(58)4311
- ▼津山・豊里地域包括支援センター
☎0225(68)3780
豊里分室
☎0225(76)4811
- ▼福祉事務所長寿介護課(介護給付係)
☎0220(58)5551

支え合おうと命 「こころと命の講演会開催

3月は自殺対策強化月間です。一人で悩んでいる人に「気付き」「声を掛け」話を聞いて、必要な支援につなげ、「見守り」、大切な命を守りましょう。

次の通り、こころと命の講演会を開催しますので、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

【日時】3月14日(火)午後1時30分～午後4時(受付:午後1時～)

【場所】中田農村環境改善センター
【内容】話題提供「こころの健康づくり」登米保健所・登米市の取り組み」
講演「東尋坊からのメッセージ」
自殺したらあかん！誰にでもできるゲートキーパー」講師: NPO法人心に響く文集・編集局代表 茂幸雄氏 / 自死遺族からメッセージ「命、自分だけのものじゃない」自死遺族の思い」

【申し込み】市民生活部健康推進課に電話またはファクシミリでお申し込みください

【締め切り】3月7日(火)
【問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)
☎0220(58)2116

安心して医療を受けるため MMWINに加入を

東日本大震災時、過去の治療や服薬の情報を失ったことで、救護所などで継続した医療が受けられず、生命の危機に及んだケースがありました。そこで、診療データを安全な場所に保管し災害に備えるとともに、情報を医療や介護施設間で共有し、より良いサービスにつな



【表1】定期の予防接種(接種費用は市が全額負担します)

予防接種の種類	接種回数	対象者
結核 (BCG)	1回	1歳未満
ヒブ	1期初回	生後2カ月から60カ月まで
	1期追加	1回
小児の肺炎球菌	1期初回	生後2カ月から60カ月まで
	1期追加	1回
B型肝炎	1回目	生後1歳まで
	2回目	
	3回目	
ジフテリア・百日ぜき・破傷風・ポリオ	1期初回	生後3カ月から90カ月まで
	1期追加	1回
ジフテリア・破傷風	2期	11歳以上13歳未満
ポリオ	1期初回	生後3カ月から90カ月まで
	1期追加	1回
麻しん・風しん	1期	生後12カ月から24カ月まで
	2期	小学校就学前の1年間(※1)
水痘	1期初回	生後12カ月から36カ月まで
	1期追加	1回
日本脳炎(※2)	1期初回	生後6カ月から90カ月まで
	1期追加	
	2期	

※1:平成29年3月31日までです。対象期間を過ぎると任意接種となり、有料になります。
※2:特例措置として、平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの方は20歳まで、平成19年4月2日から平成21年10月1日生まれの方は90カ月まで、または9歳以上13歳未満まで、定期の予防接種とすることができます。

【表2】任意の予防接種(接種費用は市が全額負担します)

予防接種の種類	対象者	助成回数
おたふくかぜ	1歳以上7歳未満(小学校就学前)	1回
ロタウイルス	1価ワクチン(2回接種):生後6週から24週まで	2回
	5価ワクチン(3回接種):生後6週から32週まで	3回

子ども予防接種週間

3月1～7日は子ども予防接種週間です。市は、定期予防接種を勧めるとともに、任意予防接種費用を全額助成しています【表1、2】。保護者の皆さんは母子健康手帳を確認し、まだ済んでいないものがある場合は、体調の良いときに接種しましょう。

【登米市内の参加施設】
登米市立登米市民病院・登米市立米谷病院・登米市立登米診療所・登米市立上沼診療所・八嶋中央診療所・大

坂医院・上杉皮膚科医院・ささはら総合診療科・千葉医院・佐幸医院・普原内科クリニック・やまと在宅診療所・登米・八木小児科医院・佐藤内科医院・サンクリニック・佐藤医院(南方)・さくら薬局登米とよま店・ウジエ調剤薬局佐沼店・おおみ薬局・佐沼調剤薬局・ひかり薬局佐沼・まつい調剤薬局・クオール薬局豊里店・クオール薬局米山店・南方ナーシング

ホーム翔裕園(順不同・敬称略)
※市外(県内)にも、参加施設が多数あります。詳しくはお問い合わせください。
【問い合わせ】一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会
☎0800(800)6828(通話料無料)
携帯電話・PHSからは☎022(399)6880

3月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
6月	中田保健福祉会館 13:30～15:30 ☎0220(34)2311 医師
7月	米山総合支所 10:00～14:00 ☎0220(55)2112 カウンセラー
	登米総合支所 9:30～11:30 ☎0220(52)5054 医師
8月	豊里公民館 9:30～11:30 ☎0225(76)4113 カウンセラー
16日	迫保健センター 14:00～16:00 ☎0220(22)5554 臨床心理士

精神科医師などが相談に応じます(要予約)。
不明な点は各総合支所市民課に、南方地区の皆さんは、健康推進課にお問い合わせください。

3月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
5日	登米市立登米診療所(登米町) ☎0220(52)2175	登米歯科診療所(登米町) ☎0220(52)3420
12日	上杉皮膚科医院(迫町) ☎0220(21)1380	高橋歯科医院(登米町) ☎0220(52)3210
19日	八嶋中央診療所(石越町) ☎0228(34)2013	ホワイト歯科(迫町) ☎0220(22)8145
20日	サンクリニック(南方町) ☎0220(29)6060	ちば歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)6007
26日	佐藤内科医院(迫町) ☎0220(22)2160	津山歯科診療所(津山町) ☎0225(68)3244

◎診療時間 9:00～17:00
【休日急患当番医】
◎休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)
◎第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
☎0220(58)2116

**登米いのち
ホットテレホン**
はなそう とめ
☎0120(870)108
(登米市民専用)

登米いのちホットテレホンは…
○24時間いつでもかけられます。
○名前を名乗る必要はありません。
○電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人たちです。
○固定電話のほか、携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

こども夜間安心コール

●電話番号
#8000
(ブッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(ブッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267

情報場

Information

募集

パソコン相談・教室 3月の予定

●無料相談室
【日時・場所】3月19日(日)午前10時～正午/迫にぎわいセンター
【申込期限】5日前まで
●パソコン教室
①ワードⅡ引越しのほか作成
【日時】3月7日(火)午前10時～正午、3月10日(金)午後7時～9時
②エクセルⅡ初級コース
【日時】3月14日(火)午前10時～正午、3月17日(金)午後7時～9時
【申込期限】受講日前日まで
【場所】迫にぎわいセンター
【受講料】2千円
【全ての申し込み】NPO法人

パソコン・ネット・みやぎ0220(21)5262
【参加資格】中田町内在住者または勤務者
【内容】団体戦(3シングルス・硬式)▼家族・職場・友人・男女混合可▼人数がそろわない場合や1人で参加希望の場合は、お問い合わせください
【参加費】1人1200円
【申し込み方法】電話・ファクシミリ(※ファクシミリの場合は、なかだアリーナおよび大会事務局に備え付けの申込用紙か任意の用紙に、チーム名、参加者全員の氏名、年齢、電話番号を記入の上、中田地区ピンポン大会参加希望と明記してください)
【申込期限】3月10日(金)
【申し込み・問い合わせ】大会事務局(アリスモード(株)内)担当 佐瀬
☎0220(58)2788
FAX0220(58)2787

三幸学園は、旧米山高を活用し、本年4月から広域通信制高校を開校予定です。農業・食分野への就職希望者を対象に、栽培から収穫・加工・流通販売までの一連の業務を遂行できる人材育成のプログラムを実施します。
【期間】3月27日～9月26日
【会場】飛鳥未来きずな高等学校(旧米山高)
【受講料】無料
【募集期限】2月28日(火)
応募対象、訓練内容、応募方法などについては、左記にお問い合わせください。
【問い合わせ】学校法人三幸学園 エクステンションセンター
☎03(6672)9485

【日時】3月23日(木)午後6時30分～
※午後6時から受け付け
【場所】中田総合体育館(なかだアリーナ)
【参加資格】中田町内在住者または勤務者
【内容】団体戦(3シングルス・硬式)▼家族・職場・友人・男女混合可▼人数がそろわない場合や1人で参加希望の場合は、お問い合わせください
【参加費】1人1200円
【申し込み方法】電話・ファクシミリ(※ファクシミリの場合は、なかだアリーナおよび大会事務局に備え付けの申込用紙か任意の用紙に、チーム名、参加者全員の氏名、年齢、電話番号を記入の上、中田地区ピンポン大会参加希望と明記してください)
【申込期限】3月10日(金)
【申し込み・問い合わせ】大会事務局(アリスモード(株)内)担当 佐瀬
☎0220(58)2788
FAX0220(58)2787

【参加資格】中田町内在住者または勤務者
【内容】団体戦(3シングルス・硬式)▼家族・職場・友人・男女混合可▼人数がそろわない場合や1人で参加希望の場合は、お問い合わせください
【参加費】1人1200円
【申し込み方法】電話・ファクシミリ(※ファクシミリの場合は、なかだアリーナおよび大会事務局に備え付けの申込用紙か任意の用紙に、チーム名、参加者全員の氏名、年齢、電話番号を記入の上、中田地区ピンポン大会参加希望と明記してください)
【申込期限】3月10日(金)
【申し込み・問い合わせ】大会事務局(アリスモード(株)内)担当 佐瀬
☎0220(58)2788
FAX0220(58)2787

みやぎ県北高速幹線道路に整備予定のインターチェンジ(IC)と橋の名称を募集します。
【名称を募集するIC・橋】
① 迫町佐沼字新大瀬地内の起点IC
② 国道398号線、迫川を渡る橋
③ 迫町佐沼字梅ノ

夜間納税相談窓口
(3月分)
【日時】3月23日(木)午後8時まで
【場所】市役所迫庁舎(1階)総務部収納対策課
【問い合わせ】総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

木から国道346号線を渡る橋④ 迫町佐沼、中田町石森地内のIC⑤ 中田町宝江新井田地内のIC⑥ 中田町浅水地内の終点IC
【応募方法】応募票に必要事項を記入し、次のいずれかで応募① 土木管理課へ郵送かファクシミリ② 土木管理課または総合支所市民課へ持参
応募票は土木管理課、各総合支所に備え付けているほか、市ホームページからもダウンロードできます
【締め切り】3月10日(金)
【問い合わせ】建設部土木管理課(管理係)
☎0220(34)2365

お知らせ

軽自動車税のグリーン化特例が延長
すでに実施されているが

リーン化特例が延長となりました。これにより、28年4月から29年3月に最初の新規検査を受けた三、四輪の軽自動車は、一定の環境性能基準を持つ車両は、29年度に限り、軽自動車税の税率が軽減されます。環境性能基準については、28年度グリーン化特例と同じです。
【問い合わせ】
総務部税務課(市民税係)
☎0220(22)2163

る自動車燃料費の一部を助成します。
【対象者】世帯の住民税が非課税で、次のいずれかに該当し、その他の要件を満たしている人① 身体障害者手帳1・2級・内部3級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級で、自動車を所有し運転しているまたは、障がい者のために運転する② 身体障害者手帳下肢3級で自動車を所有し運転している③ 療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級または、18歳未満で身体障害者手帳1・2級・内部3級のうち、障がい者のために運転する
【交付手続き】3月1日(水)か

ら随時、各総合支所市民課市民係で受け付け・交付
【持参するもの】① 障害者手帳② 運転免許証③ 車検証④ 印鑑
※平成28年1月1日以降に市内に転入した場合は、前住所地の市区町村から住民税の課税(非課税)証明書を取り寄せて、申請の際に提出してください
【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎0220(58)5552
各総合支所市民課(市民係)

期限は① 申告所得税および復興特別所得税・贈与税：3月15日(水)② 消費税および地方消費税：3月31日(金)となります。
納税は、便利で確実な振替納税をご利用ください。一度手続きいただければ、継続して利用できます。平成28年分確定申告および復興特別所得税：4月20日(木)② 消費税および地方消費税：4月25日(火)となります。
振替納税手続きについては、税務署管理運営担当にご相談ください。
【問い合わせ】佐沼税務署
☎0220(22)2501

市営住宅・定住促進住宅入居者を募集	
募集する住宅	
市営住宅	石越駅前第二住宅9号(昭和53年) (石越町南郷字小谷地前126番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3K)/家賃月額=1万1800円~1万7500円/駐車場なし
	津山横山北沢住宅4号(昭和59年) (津山町横山字本町121番地30) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万1000円~1万6300円/駐車場利用は1台まで
	津山宮町住宅1棟1号、2棟1号(昭和51年) (津山町柳津字黄牛田高畑22番地1) ▶ 募集戸数=2戸(3K)/家賃月額=1万1200円~1万6700円/駐車場利用は1台まで
	津山平形住宅1-3号(昭和57年) (津山町柳津字平形75番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万4000円~2万800円/駐車場利用は1台まで
	登米金沢山南第二住宅6号(昭和51年) (登米町寺池金沢山46番地) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万3000円~1万5400円/駐車場なし
定住促進住宅	石越定住促進住宅1号棟301号(3階) 2号棟101号(1階)(石越町南郷字館前176番地1) ▶ 募集戸数=2戸(3DK)/家賃月額=3万5000円/駐車場利用は1台まで
	豊里定住促進住宅2号棟104号(1階) (豊里町小口前185番地4) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=3万5000円/駐車場利用は1台まで
	豊里定住促進住宅2号棟503号(5階) (豊里町小口前185番地4) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=2万5900円/駐車場利用は1台まで

【入居資格】住宅に困っている世帯。※市営住宅は低所得世帯であること、定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります。詳しくは住宅都市整備課へお問い合わせください
【申込期限】3月3日(金)※期限厳守
【申し込み先】各総合支所市民課、または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)※郵送不可
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
☎0220(34)2316

みやぎ鎮魂の日に一斉黙祷
「みやぎ鎮魂の日」に東日本大震災発生時刻に合わせて、一斉黙祷をささげます。震災で亡くなった方々を悼し、記憶を風化させず後世に伝えていくために実施します。皆さんのご理解とご協力をお願いします。
【実施日時】「みやぎ鎮魂の日」3月11日(土)午後2時46分
【実施方法】防災行政無線のサイレン吹鳴を合図に一斉黙祷を実施

DAIYU HOME CENTER
ダイユーエイト 登米中田店
春の自転車勢揃い!
ご購入特典
特典1 自転車ご購入のお客様 3ヶ月点検無料
特典2 防犯登録(有料)のお客様 盗難補償付
特典3 自転車ご購入につき不要の自転車1台無料引取

毎月8のつく日はハッピーデー
8日 18日 28日
税込3,240円以上お買上げで5倍ポイント
ダイユーエイト 登米中田店案内 広告
ウジエスーパーさん 498
マツモトキヨシさん 346
● 薬王堂さん ● JAみやぎさん
● 中田総合体育館 ● 登米市立 ● 宝江小学校
ヨータウン内ダイユーエイト 登米中田店
宮城県登米市中田町石森字駒倉400
TEL 0220-23-9433
営業時間 あさ8時～よる8時まで

確かな技術でまかせて安心 広告
電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検
有限会社 五島電機
登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告
KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社
災害時安定供給施設
■ アクアショップKUMANEN ■ BFCクマネン
■ コインランドリー 清潔空間 ■ なごみの家 さらり
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北散田120番1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

登米祝祭劇場 3月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
1⑧ ～ 31⑨	●秋さんのイラスト展 ふるさとの詩 【開場】午前10時～午後5時 (最終日は正午まで) 【会場】2階レストラン 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
4④ 5⑤	●第19回 回夢フェスタ 龍神様の置き土産 ～豊里 町おこし物語～ 【開演】4日:午後6時 5日:午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】大人1000円、小中高生500円 	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
	●がんばるタウンとよさと ～龍神様の贈り物展～ 【開場】4日:午後5時 5日:午後12時30分 【会場】小ホール 【入場料】無料	
12⑫	●第23回 新舞踊まつり 【開演】午前10時30分 【会場】大ホール 【入場料】1500円	新舞会 ☎ 090(5831)5534
12⑫	●植正一家 初代 植正まさとし 第4回 踊りと唄と笑いの演芸会 【開演】午前11時 【会場】小ホール 【入場料】1000円	植正まさとし ☎ 090(6788)4501
19⑲	●ヤマハ音楽教室スプリングコンサート 【開演】午前10時 【会場】小ホール 【入場料】無料	佐々木時計楽器店 ☎ 0220(22)2255

※3月の休館日は、6日、13日、21日、27日です
※入場料は前売り価格です

**障がい者のタクシー利用
料金を助成します**

【対象者】①身体障害者手帳1級、2級所持者と3級所持者のうち、在宅酸素濃縮器または車いすを常時利用している
②療育手帳A所持者③精神障害者保健福祉手帳1級、2級所持者④⑤に該当し、対象者本人の住民税が非課税

【その他の要件】障害者自動車燃料費助成事業、または透析患者通院費助成事業利用者は対象外となります

【交付手続き】3月1日(水)から随時、各総合支所市民課市民係で受け付け・交付

【持参するもの】①障害者手帳②印鑑※平成28年1月1日以降に市内へ転入した場合は、前住所から住民税の課税(非課税証明書を取り寄せて、申請の際に提出してください)

【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎ 0220(58)5552
各総合支所市民課市民係

**こいのぼりを
お譲りください**

次代を担う子どもたちが、元気にたくましく育つよう願

家庭などは18年以内

【問い合わせ】教育ローンコールセンター
☎ 0570(008)656
(ナビダイヤル)

**各種自動車の名義変更や
車検はお早めに**

毎年3月は、車両の名義変更、廃車などの各種手続きや検査申請が集中し、大変混雑します。特に週末や中旬に集中するため、長時間お待ちいただくことがあります。これ

いを含め、毎年4、5月、浅水ふれあいセンター敷地内にこいのぼりを掲げています。家庭で使わなくなったこいのぼりを、ぜひご提供ください。

【提供できる場合】3月31日(金)までに、電話でご連絡ください。こちらから指定場所まで受け取りに伺います

【連絡先お問い合わせ】
浅水ふれあいセンター
☎ 0220(34)2008
※開館時間 火・土曜日の午前8時30分～午後5時15分

**市内の県有財産を
売り払います**

【売り払い方法】一般競争入札

【入札物件】登米市米山町中津山字筒場坪338番4、338番5(米山高校校長宿舍跡地)、雑種地・宅地633・99平方メートル

【入札日】3月16日(木)

【申込締め切り】2月28日(火)

【入札場所】宮城県庁内会議室 ※詳細は県のウェブサイトでもご覧いただけます。申し込み方法など詳しくはお問い合わせください。

【申し込みお問い合わせ】
宮城県総務部管財課
☎ 022(211)2353
<http://www.pref.miyagi.jp/>

らの手続きは早めに済ませるよう、ご協力をお願いします。

【軽自動車窓口の受付時間】午前8時45分～午前11時45分、午後1時～午後4時(土日、祝日を除く)

【軽自動車問い合わせ】軽自動車検査協会宮城主管事務所
☎ 050(3816)1830

【自動車問い合わせ】東北運輸局宮城運輸支局
登録関係
☎ 050(5540)2011
検査関係
☎ 022(235)2517

【貸付金額】一時金15万5千円、月々2万円または1万円(それぞれ無利子)

【貸付要件】市町村民税が非

【返済期間】15年以内※母子

課税または均等制

【対象者】0歳～中学3年生

【返還方法】割賦で原則20年以内の均等払い(返還猶予制度あり)

【融資額】1人につき350万円以内

【金利】1・81%※母子家庭などは1・41%

【返済期間】15年以内※母子

入在学するお子さんをお持ちの家庭を対象とした公的な融資制度です。

【融資額】1人につき350万円以内

【金利】1・81%※母子家庭などは1・41%

【返済期間】15年以内※母子

【対象者】0歳～中学3年生

【返還方法】割賦で原則20年以内の均等払い(返還猶予制度あり)

【融資額】1人につき350万円以内

【申し込み・問い合わせ】
自動車事故対策機構仙台主管支所
☎ 022(204)9902

ねんきんだより

○特定期間について
国民年金の第3号被保険者が、配偶者(第2号被保険者)の退職や本人の収入が増加したことなどにより、扶養から外れた場合は、第1号被保険者への切り替え手続きが必要です。

この切り替え手続きが2年以上遅れ、時効により国民年金保険料を納付できなかった期間は、届け出により年金の受給資格期間に算入でき、年金が受けとれない事態を防止できる場合があります(ただし、年金額には反映しません)。

○特例追納について
届け出により特定期間とされた期間は、平成27年4月1日から同30年3月31日までの

3年間、特定保険料を納付(特例追納)することで、年金額を増やせる場合があります(既に年金を受け取っている人は、特例追納しても年金額が増えないこともあります)。

【特例追納の対象期間】
・特例追納する時点で60歳未満・承認があった月前10年以内の期間
・特例追納する時点で60歳以上・50歳以上60歳未満の期間

詳しくは、ねんきん加入者ダイヤル、または年金事務所にお問い合わせください。

【問い合わせ】
ねんきん加入者ダイヤル
☎ 0570(003)004
古川年金事務所
☎ 0229(23)1200
市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166

**子供の教育資金を
国の教育ローンが支援**

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学など

【対象者】0歳～中学3年生

【返還方法】割賦で原則20年以内の均等払い(返還猶予制度あり)

【融資額】1人につき350万円以内

【金利】1・81%※母子家庭などは1・41%

【返済期間】15年以内※母子

入在学するお子さんをお持ちの家庭を対象とした公的な融資制度です。

【融資額】1人につき350万円以内

【金利】1・81%※母子家庭などは1・41%

【返済期間】15年以内※母子

入在学するお子さんをお持ちの家庭を対象とした公的な融資制度です。

【融資額】1人につき350万円以内

【金利】1・81%※母子家庭などは1・41%

【返済期間】15年以内※母子

人と環境への新しい優しさを目指して
お気軽にご相談下さい

株式会社 清建
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

環境プロバイダ
TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535

有限会社 清建物流
TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535

有限会社 リースキン宮城
TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495

仙台(営) / 〒981-3133 宮城県仙台市泉区中央3丁目18-1 泉ネットワーク・ビル2階 広告
TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980

南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313
TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122
URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所
すずらん託児室
TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
【すずらん託児室】TEL.0220-22-7755

安心・安全・安価で予約承り中 広告
お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)

株式会社 刺蒸くまがい

■本社 / 登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
■総合センター / 中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
■花泉営業所 / 一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

思いやりと真心を感謝の気持ちにこめて 広告
迫町佐沼中江にセレモニールホールオープン!!

さぬま中江齋苑 (ツルハドラック佐沼店様前)

衣駐車場 80台 病院からの搬送、直接ホールに入れます。

一式葬儀料金 20万円 どりよりも安心・安価

株式会社 誠香社
24時間電話受付 23-9270

相 談

年金相談に応じます
年金相談所を開設

相談は完全電話予約制。前日までにご連絡ください。
※予約の際に「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させていただきます。

【日時】3月23日(木)午前9時30分～正午、午後1時～3時30分
【場所】市役所南方庁舎(2階図書室)

【予約受け付け・問い合わせ】古川年金事務所
☎ 0229(23)1200

障がい者の自立に向けて
しごと相談を開設

【日時】3月28日(火)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所
【相談担当・申し込み・問い合わせ】
▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎ 0220(21)1011
☎ 0220(21)1011
▼福祉事務所生活福祉課(障

害福祉係)
☎ 0220(58)5552
※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

女性のための
無料法律相談会を開設

県内に在住、もしくは職場がある女性を対象に、セクシュアルハラスメント、ドメスティックバイオレンス、借金、親の介護問題や相続などについて、女性司法書士が無料で電話、面接での相談に応じます。面接相談は予約優先です。

【日程】3月19日(日)
【時間】◎電話相談：午前10時～午後4時
専用電話番号
☎ 0120(216)870

◎面接相談
①仙台、午前10時～午後4時
②気仙沼・南三陸・石巻・女川・大崎、午後1時～午後4時
【連絡先】

①仙台
☎ 022(263)6755
②気仙沼
☎ 0226(29)6760
③南三陸
☎ 0226(46)4051
④石巻
☎ 0225(96)3611

⑤女川
☎ 0225(50)3001
⑥大崎
☎ 0229(23)1802
【問い合わせ】宮城県司法書士会
☎ 022(263)6755

一人で抱え込まないで
多重債務者無料法律相談

【日時】3月10日(金)、3月24日(金)午後1時15分～4時15分

【場所】迫にぎわいセンター
【担当】10日 佐竹孝行(司法書士)、24日 菅野高雄(弁護士)

【相談専用電話】
☎ 0220(34)2308
【相談料】無料(要電話予約)
【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
☎ 0220(34)2734

暮らし、仕事などの悩み
出張無料相談会を開催

暮らし、仕事、健康や家族など、いろいろな悩みをお持ちの人から相談を受け、問題を整理し、解決方法を一緒に考えます。相談は無料、秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。なお、出張相談会は事前に予約が必要です。

【内容】マイクロソフトエクセル2013の使い方
【対象者】県内のひとり親家庭の父や母または寡婦で、全日程受講できる人(無料託児あり)
【定員】10人
【費用】受講料無料(教材費・検定料1万6千円程度)
【申込期間】3月13日(月)～3月27日(月)

【申し込み方法】任意の様式に講習名、住所、氏名、連絡先、託児の有無(年齢を記入し、はがきまたはファクスで送付してください)
【申し込み・問い合わせ】
宮城県母子福祉連合会
〒983-0832
仙台市宮城野区安養寺3丁目

ひとり親家庭就業支援
講習会を開催

【日時】4月16日～7月16日(各日曜日14回)午前9時～午後5時
【場所】宮城県母子・父子福祉センター

3月の納税
後期高齢者保険料・・・9期
忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で
納期限／平成29年3月31日(金)

登米市の人口・世帯数
(平成29年1月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女		
迫	7,586	10,196	10,841	21,037	(27)
登米	1,803	2,362	2,577	4,939	(▲5)
東和	2,402	3,248	3,368	6,616	(▲38)
中田	5,029	7,735	8,152	15,887	(▲21)
豊里	2,143	3,336	3,379	6,715	(▲19)
米山	2,831	4,598	4,820	9,418	(▲24)
石越	1,590	2,497	2,562	5,059	(▲21)
南方	2,658	4,284	4,504	8,788	(▲23)
津山	1,188	1,659	1,812	3,471	(▲17)
合計	27,230	39,915	42,015	81,930	(▲141)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況
(平成29年1月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H29	H28	増減数
人身事故発生件数	23件	17件	6件
死者数	0人	0人	0人
負傷者数	38人	22人	16人
物損事故発生件数	142件	163件	▲21件

※平成29年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ
○ハイビームを活用し夜間歩行者との事故を防ぎましょう
夜間の車両と歩行者の交通死亡事故で、ほとんどの車両は、前照灯を下向きにしていた(ロービーム)。夜間、街灯が少ない暗い道などを走行する時は、前照灯を上向き(ハイビーム)にすることで、歩行者などを遠くから確認でき、早期の事故回避が可能です。夜間は視界が悪くなり、歩行者などの発見が遅れる上、速度感が鈍るので、速度を落とし慎重に運転しましょう。

市内放射線の測定結果
測定日：平成29年2月9日 単位：マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.05	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.05	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	曇り
消防署津山出張所	0.05	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.05	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.05	曇り

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

日程・場所

開催日	時間	場所
3月14日(火)	9:30～11:30	中田農村環境改善センター
	13:30～15:30	石越公民館
3月28日(火)	9:30～11:30	米山公民館
	13:30～15:30	南方公民館

【予約・問い合わせ】くらししごと相談センターとままち登米
☎ 0220(23)9963
☎ 0220(23)9964

催し

石巻専修大学公開講演会
in 登米を開催

地域産業の活性化や人材の育成・技術等の調査研究について、本市と連携協定を締結している石巻専修大学から講師を迎え、公開講演会を開催します。皆さんのご来場をお待ちしています。

【日時】3月23日(木)午後6時30分～午後8時(受付午後6時～)
【場所】中田農村環境改善センター
【内容】講演：リーダーシップとモチベーション／講師：杉

7番3号
☎/ファクス
022(256)6512

マイグラスづくり
サンドブラスト教室

高倉勝子美術館では、ガラス造形家の後藤洋一氏を講師に迎え、ガラス工芸体験教室を開催します。コップやグラスに模様を描き、自分だけのオリジナルの作品を作りますか。
【日時・人数】3月5日(日)①午前の部・午前10時～正午(10人程度)②午後の部・午後1時～午後3時(10人程度)
【対象】小学生以上※定員になり次第締め切り

田博教授
【参加者】高校生以上の市民
【参加料】無料
【申込方法】氏名、電話番号、参加人数を、電話、メールまたはファクシミリでお申し込みください
【申し込み・お問い合わせ】産業経済部ブランド戦略室
☎ 0220(34)2549
☎ 0220(34)2801
✉ brand@city.romemiyagi.jp

ホテルモンテレ仙台で
登米産直フェアを開催

ホテルモンテレ仙台(仙台市)「日本料理「随縁亭」」で、登米産の旬の野菜や牛肉などをを使った料理を提供する「登米産直フェア」を開催します。登米産食材を使った魅力あふれる料理をお楽しみください。

【期間】3月1日(水)～3月31日(金)
【会場・料金(税込)・開催時間】ホテルモンテレ仙台(仙台市青葉区中央4丁目1番8号)
①昼食2500円/午前11時30分～午後2時30分②夕食7千円/午後5時～午後9時30分※火曜定休
【問い合わせ】ホテルモンテ

【参加費】1500円(材料費・入館料込)
【講師】あーと硝子後藤洋一氏
【申し込み・問い合わせ】高倉勝子美術館「桜小路」
☎ 0220(52)2755

●おわびと訂正
広報とめ1、2月号に誤りがありました。おわびして訂正いたします。
▼1月号27ページ「俳句・川柳で「瑞巖寺参道まつづくに秋の海」は佐竹恒子さんの作品でした」
▼2月号3ページ「及川優花さんの出身小学校は上沼小でした」
▼2月号5ページ「橋沼新さんは登米高商業科でした」

ときめき人

Tokimeki bito



全国青年大会で 優勝 不屈の精神で 挑戦

米山町・中新田

岩渕 有座さん

いわぶち・ゆうざ
1993年生まれ 血液型/O型

Profile

170 ㎝、88 ㎏。得意技は内股と背負投。日本体育大学卒。現在は中田中学校の保健体育の講師で、柔道部の顧問を勤める。祖母、両親、妻、子の6人家族。妻も柔道経験者。好きな食べ物は、焼き肉、すし、ラーメン。

「昨年は準決勝にも行けずに涙をのんだ。優勝できてうれしい」と喜びの表情を見せた。

第65回全国青年大会は2016年11月11日から14日まで、東京都で開かれ、柔道個人戦で自身初の優勝を果たした。

「前回大会では、準決勝にも進めずに敗退。負けたまま諦めたくなかったから」と負けん気の強さをのぞかせる。

柔道を始めたのは、小学2年の頃、父に連れられて道場に行ったことがきっかけ。迫力ある投げ技に「カッコいい」と思った。初めて出場した大会では団体戦で優勝した。しかし、決勝で自分だけが負けた。「悔しくて大泣きした」とその気持ちが柔道を続ける要因になったと語る。

中・高・大と柔道部に所属し、全国中学校体育大会やインターハイなどに出場した経験を持つ。

岩渕さんは「今の自分があるのはライバルがいたから」と振り返る。小中時代に県内で勝てない相手があった。その選手は全小で優勝するなど、全国トップレベルの実力の持ち主。「最後の中総体までに勝つ」と自分を信じ諦めず練習に励んだ。部活動だけではなく、自主練習にも取り組んだ。努力が実り、最後の中総体で勝つことができた。

今後の目標は、国体と日本柔道界最大の大会である全日本柔道選手権に出場すること。昨年は、国体県予選の決勝で負けた。「時間がないのはみんな同じ。自分を信じて続けるだけ」と不屈の精神で高みを目指す。

編集後記

▼震災から6年。あの時のことは一生忘れられない。昨年は、熊本や岩手などでも忘れられない大災害が発生した。「風化させてはならない」。口で言うのは簡単だが、当事者である自分たちでさえも忘れそうになることが。嫌なことでも忘れてはいけないものがある。(及川)

▼広報と共に、登米市の魅力を紹介する市勢要覧を編集。取材でお話を伺った皆さんに快く受けていただき、改めて登米市民の人柄の良さに癒されました。また全国的にも最高ランクの登米産牛。ぜひ今年の全国和牛能力共進会で最高賞を受賞し、知名度アップを願っています。(千葉)

▼広報紙を編集していると、ふと「これでいいのか」という思いにかられます。皆さんに分かりやすいようにと心がけているつもりですが、言われないと気付かないこともあります。まだまだ力不足。毎日もがいて広報紙の編集に取り組んでいます。(田代)



モバイルとめ
(携帯電話版ホームページ)
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<http://tomacity.mail-dpt.jp/>

